

2025年2月21日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信  
(コード番号 4552 東証プライム市場)  
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 伊藤 洋  
(TEL 0797-32-1995)

### Rare Disease Day 2025 への協賛について

2025年2月28日(金)は、「Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日)」(以下、RDD)です。RDDは、希少疾病の認知度向上や、より良い診断・治療を通じて、患者の皆さんの生活の質(QOL)の向上を目指す、この領域における世界最大のグローバルキャンペーン活動です。JCRファーマ株式会社(以下、JCR)はこの活動の重要な使命を支持し、本年もRDD 2025 in Japanに協賛します。

JCRは2015年からRDDに協賛し、11年目を迎える本年は下記の活動を行います：

- **協賛セッション**  
2月28日にコンgresクエア日本橋2階ホールで開催されるRDD Tokyo イベントにおいて、当社取締役専務執行役員 研究本部長の藺田啓之が「製薬企業として希少疾病にできること～創薬研究と患者さんへの思い～」というテーマで登壇します。
- **チラシ配布活動への参加**  
「原点に立ち戻り、知らない人につたえる」をテーマに実施される東京駅でのチラシ配布活動に、当社社員が参画します。
- **パネル展示**  
「ライソゾーム病」を分かりやすく解説したパネルを展示します(パネルは、東京タワー2F FOOT TOWN および RDD Tokyo の会場(コンgresクエア日本橋)、RDD Japan イベント会場(熊本)の他、全国の公認開催会場にて展示。また RDD Japan ウェブサイトにて公開：<https://rddjapan.info/2025/panel/>)。

毎年2月末に向けてJCRグループではRDDへの認知を高めるための取り組みを行なっています。この期間中、国内外のJCRグループ各社においてRDDポスターを掲示し、社員はRDDオフィシャルバッジを着用しています。また、社内で作成したRDTシャツを着用して社員がスポーツイベントに参加するなど、啓発活動を通じて希少疾病の認知向上に努めています。

RDDの精神は、我々JCR社員の意識に深く根付いています。私たちは、希少疾病と向き合う患者の皆さんやそのご家族に、1日でも早く貢献できるよう、治療薬の開発に注力するとともに、暮らしやすい社会の実現に向けて支援活動を続け、認知拡大に努めてまいります。

## Rare Disease Day (RDD) について

毎年2月最終日に開催されている RDD は、2008年にヨーロッパで設立され、現在では世界100か国以上で開催される、希少・難治性疾患に関する世界最大の社会啓発イベントです。

日本では2010年から開催されており、16年目となる今年のテーマは、「ひのでまえ～Co-creation of RDD community～」です。ひのでまえには、ひびきあい、のびのび、であおう、まあるい、えがおという意味が込められています。

詳細は公式ウェブサイト (<https://rddjapan.info/2025/>) をご覧ください。



## 参考

※Rare Disease Day ウェブサイト: <https://www.rarediseaseday.org/>

National Organization for Rare Disorders (NORD) ウェブサイト:

<https://rarediseases.org/rare-disease-day/>

以 上